



西はりま消防 vol.18

相生市・たつの市・宍粟市・太子町・佐用町 3市2町の消防組合

2025. 秋号

急な病気やケガのとき
迷ったら！電話相談！

シャープ ナナ イチ イチ キュー
#7119



もくじ

救急安心センターひょうご (#7119) が県内全域で運用開始 … 2～3ページ
消防長就任あいさつ、令和7(2025)年1～6月災害出動件数 … 4ページ
西はりま消防組合の組織・人事・財政状況 … 5ページ
感謝状を贈呈、危険業務従事者叙勲受章、各署トピックス … 6～7ページ
あなたの命を守るマイナ救急、秋の火災予防運動 … 8ページ



救急車？ 病院？

どうしたらいいの…

シャープ ナナ イチ イチ キュー
#7119

救急安心センターひょうご

その不安 相談ください

相談の流れ

#7119に電話する



救急医療相談

医療機関案内

専門家が対応

(看護師または相談員等)

- 病気やケガの状態を把握
- 緊急性について判断

※7119は本当に救急車が必要な患者を見分けます



緊急性が
高い場合

緊急性が
高い場合

受診できる医療機関を案内

- 受診するタイミングをアドバイス

119番を案内

- 特に緊急性が高い場合は、そのまま119番へ電話転送



急な病気やケガで救急車を呼ぶべきか迷ったときの相談窓口「救急安心センターひょうご」(＃7119)の運用が兵庫県全域で開始されました。
看護師、相談員等の専門家が電話で24時間365日、相談を受け、緊急性の有無を判断し、救急車の必要性や受診できる医療機関を案内します。

救急車の出動件数は年々増加傾向となっています。
このまま救急出動が増え続けると、重症のかたへの対応が手遅れになります。
地域の限られた救急車が緊急性の高い重症者のもとにいち早く駆けつけるためにも、「＃7119」をご活用ください。

救急安心センターひょうご(＃7119)の

運用が開始されました



「#7119」を利用しましょう！



こんなときに「#7119」

「これって救急車？」や「病院に行くべき？」と対応に悩んだり、ためらったりしたときは、「#7119」にご相談ください。



○子どもの急な発熱

○こんな症状で救急車を呼んでいいのかな・

○具合が悪いけどすぐに病院に行った方がいいかな・

○手遅れになったらどうしよう・

○救急車を呼んだら近所の噂になってしまう・

「#7119」の利用方法

スマートフォン、携帯電話、プッシュ回線の固定電話からは「#7119」をそのままダイヤルするとつながります。

「#7119」に電話連絡してもつながらない場合は、

「078-331-7119」へ

おかけ直してください。

※相談無料

(通話料自己負担)

相談窓口は、多言語（英語、中国語（北京語）、韓国語など）に対応しています。

服薬、治療方針、介護、健康、育児相談については対象外となります。

聴覚や発話に困難のあるかたは、電話リレーサービスを利用することができます。

(事前登録必要)

詳しくは、電話リレーサービス公式ウェブサイトをご覧ください。



救急安心センター
ひょうご
(#7119) (兵庫県)



救急安心センター事業
(#7119) (総務省)



日本財団
電話リレーサービス
公式ウェブサイト

迷わず119番通報！

次のような症状がある場合は、「#7119」ではなく、119番通報を行ってください。

- 突然の激しい頭痛
- 顔半分がしびれたり、ろれつがまわらない場合
- 胸や背中に突然の激痛
- 持続する激しい腹痛
- 意識がない、またはおかしい

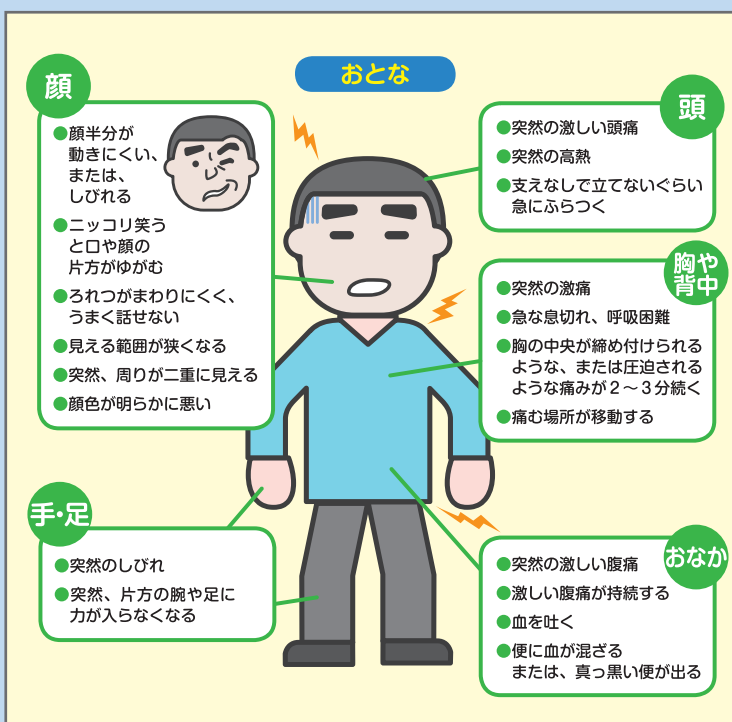
救急車利用リーフレット



高齢者版



子ども版



※救急車利用リーフレット（消防庁）を加工して作成

消防長 中川 裕文



令和7年4月1日に消防長に就任しました中川でございます。

就任にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

管内住民の皆様におかれましては、平素より本組合の消防行政並びに火災予防に対して、格別のご理解、ご協力を賜り、またご尽力いただいておりますこと心からお礼申し上げます。

さて、災害面におきまして能登半島地震をはじめ各地で発生する巨大地震、局地的な豪雨など自然災害が頻発・激甚化、ひとたび発生すると大

規模化の傾向を見せる山林火災、30年以内に高い確率で起こると予測されている南海トラフ地震など、一層の地域防災力の向上が求められております。『地域防災力の向上』には、我々防災機関と管内住民の皆様が『備える意識』と『対応する行動力』が一つとなり、初めて被害の防止・軽減が実現するものです。従いまして、地域の防災訓練・防火指導などを通して、住民の皆様との『繋がり』の更なる強化を進めてまいります。

発足から13年目を迎える西はりま消防組合の私たち消防職員一人一人が、更なる磨きをかけ、心を一つにして大きな石垣、城となり、どのような災害（困難）にも耐える、難攻不落の組織とし、管内住民の皆様が、より安全で安心した暮らしができるよう、職務に邁進して参りますので、変わらぬご理解とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和7（2025）年1～6月 災害出動件数

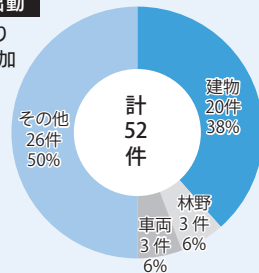
（ ）内は前年同時期の件数 単位：件

消防署別	相生	たつの	宍粟	太子	佐用	合計
火災出動	11 (4)	13 (11)	15 (9)	7 (1)	6 (4)	52 (29)
建物	2	6	6	4	2	20
林野	1	1	1	0	0	3
車両	0	1	1	0	1	3
その他 ※	8	5	7	3	3	26
救急出動	733 (701)	2,187 (1,981)	1,003 (1,031)	921 (855)	444 (399)	5,288 (4,967)
急病	454	1,332	574	617	235	3,212
交通事故	45	141	70	79	22	357
一般負傷	128	300	172	130	59	789
転院搬送	88	350	158	57	108	761
その他 ※	18	64	29	38	20	169
救助出動	10 (15)	35 (21)	16 (18)	19 (20)	14 (11)	94 (85)
火災	0	1	0	0	0	1
交通事故	3	11	5	6	5	30
水難事故	0	1	0	1	0	2
機械事故	0	0	1	0	1	2
建物事故	3	9	4	3	2	21
その他 ※	4	13	6	9	6	38
警戒・検索・その他	17 (19)	61 (61)	49 (63)	17 (16)	20 (22)	164 (181)

※各項目の「その他」欄は記載以外の種別の件数を計上しています。

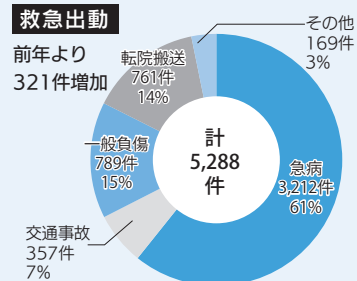
火災出動

前年より
23件増加



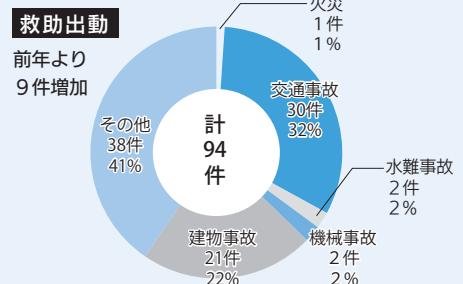
救急出動

前年より
321件増加



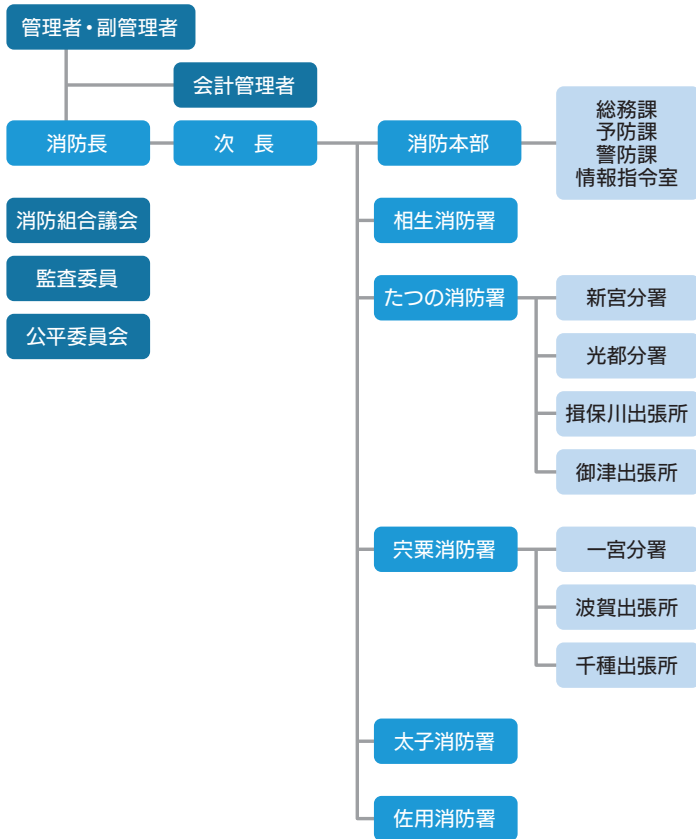
救助出動

前年より
9件増加



西はりま消防組合の組織・人事・財政状況

西はりま消防組合組織図



組織構成

(R7.6.30現在)

管理者		山本 実	た つ の 市 長
副管理者		谷口 芳紀	相 生 市 長
		福元 晶三	宍 粟 市 長
		沖汐 守彦	太 子 町 長
		庵途 典章	佐 用 町 長
組合議会	議 長	角田 勝	たつの市議会選出
	副議長	中野 有彦	相生市議会選出
	監査委員	森田 哲夫	太子町議会選出
	議 員	池田 勲	相生市議会選出
		楠 明廣	たつの市議会選出
		片山 尚徳	宍粟市議会選出
		浅田 雅昭	宍粟市議会選出
		堀 卓史	太子町議会選出
		廣利 一志	佐用町議会選出
		千種 和英	佐用町議会選出
代表監査委員		中井 幹夫	佐 用 町 選 出
公 平 委 員 会		連佛 忠司	た つ の 市 選 出
		中岡 一夫	宍 粟 市 選 出
		宗野 祐幸	太 子 町 選 出
会 計 管 理 者		富井 静也	たつの市会計管理者

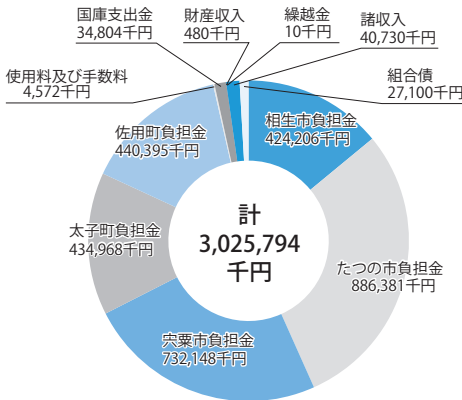
一般会計当初予算

歳入 (単位: (額) 千円、(比・率) %)

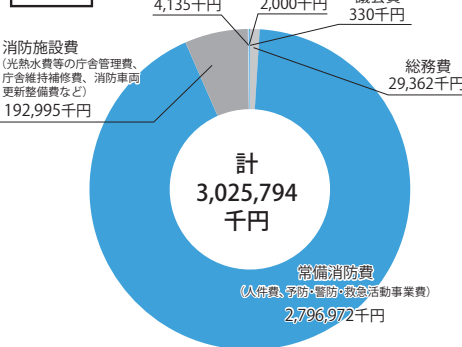
科目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,918,098	96.4	2,726,030	97.1	192,068	7.0
使用料及び手数料	4,572	0.2	5,372	0.2	△ 800	△ 14.9
国庫支出金	34,804	1.2	47,219	1.7	△ 12,415	△ 26.3
財産収入	480	0.0	130	0.0	350	269.2
繰越金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
諸収入	40,730	1.3	27,049	1.0	13,681	50.6
組合債	27,100	0.9	0	0.0	27,100	皆増
合計	3,025,794	100.0	2,805,810	100.0	219,984	7.8

令和7年度 一般会計当初予算

歳入



歳出



火災の早期鎮火、人命救助に貢献された方々に対して、消防長から感謝状を贈呈しました。



山田 俊一 様

1月相生市で発生したその他火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。



藤村 俊輔 様 岸根 力也 様
(撮影時欠席)

令和6年12月たつの市で発生した建物火災において、消防隊到着までの間に避難誘導を行い、人命救助に貢献されました。



吉川 良磨 様 仲本 英生 様

令和6年11月たつの市で発生した建物火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。



細谷 晋三 様 岡本 利夫 様 西澤めぐみ 様
細谷 恵亮 様 西山 明美 様
細谷みよ子 様 (撮影時欠席) 杉山亜里世 様 (撮影時欠席)

3月宍粟市で発生したその他火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。



山田 博史 様

3月宍粟市で発生した建物火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。



小林 充人 様

2月宍粟市で発生したその他火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。

化学車を導入しました 相生消防署 ☎0791-23-7171



相生消防署に配備の化学消防ポンプ自動車

令和7年9月、相生消防署に化学車が導入されました。

この化学車は、車両の上部に取り付けた放水銃で多量の泡による放水ができ、通常の火災のほか、危険物を取り扱う施設の消火活動に特に威力を発揮します。

今後は、私たち消防士と共に闘ってくれる心強い仲間となります。



瑞宝双光章

元相生消防署長
森谷 泰昌 様

永年にわたる功績が認められ、危険業務従事者叙勲を受章されました。

おめでとうございます。



瑞宝単光章

元宍粟消防署
千種出張所長
福田 賢二 様



瑞宝単光章

元宍粟消防署
一宮分署長
小田 勇 様

消防協力者へ感謝状を贈呈

危険業務従事者叙勲受章

「水の事故」から命を守る！ たつの消防署 ☎0791-63-3511



訓練人形に心肺蘇生をする署員たち

水難事故が多発する夏季シーズンに備え5月23日、揖保川で水難救助訓練を実施しました。

川に人が転落したとの想定で、署員たちは救命ボートに乗り込み、川底に沈んでいる人を水中を覗くメガネで探し、器具を用いて引き上げる手順を確認しました。

河川や池などの水辺での遊びは、水難事故に十分注意しましょう。

トライやる生を受け入れ 宍粟消防署 ☎0790-62-0119



器具を自ら操作しての降下訓練

6月2日から5日間、市内中学校の生徒6人を受け入れました。

さまざまなプログラムの中でも、最も体力を使う救助訓練では、助けを求める人のため、歯を食いしばり、全力でロープに力を込めました。

住民の「安全」を守る職業に触れることで、参加者からは、「将来、人のためになる仕事をしたい」という声が聞かれました。

もしものときに備えて！ 太子消防署 ☎079-276-1191



保育士が助け合って救命処置を行うようす

6月7日、町内保育所で子どもたちの命と笑顔を守るため、乳児、小児対象の心肺蘇生法、AEDの使い方について学ぶ講習会に太子町保育協会の保育士12人が参加しました。

力強く胸を押し、1秒でも早くAEDを準備する。もしものときにも落ち着いて対応できるよう、真剣に取り組みました。こうした備えが子どもたちの安全、安心を支えています。

夏休み体験スクール 佐用消防署 ☎0790-82-3872



小学生が1日消防士を体験

7月25日、佐用町内の小学4年生から6年生までを対象とした「夏休み体験スクール」を開催しました。

消火訓練、救助訓練、非常食体験など、様々な体験を通じて、防火・防災について学びました。参加者からは、「楽しかったから、来年も参加したい」といった元気いっぱいな声が聞かれました。

あなたの命を守るマイナ救急

マイナ救急の実証事業を行います

総務省消防庁では、令和4年度から救急隊専用のシステム構築のため実証事業に取り組み、令和7年度については、実証事業の最終年とし、全国720の全ての消防本部で実証事業を行っていきます。

西はりま消防組合においても、10月1日から実証事業を行います。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いします。



マイナ救急とは

救急隊員が傷病者の健康保険証利用登録をしたマイナンバーカード（以下、マイナ保険証）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。

医療情報の閲覧の同意を得た上でマイナ保険証をカードリーダーで読み取り、タブレット端末を使用して傷病者が過去に受診した病院、お薬の医療情報をもとに適切な搬送先病院の選定に使用します。

救急隊員が傷病者とマイナ保険証の写真を確認し、本人確認を行いますのでマイナンバーカードの暗証番号の入力は原則不要です。



あなたの命を守る
「マイナ救急」(総務省)



マイナンバーカード
健康保険証利用登録

「秋の火災予防運動」 実施 11/9～15

火災が発生しやすい時季を迎えます。火の取り扱いには十分注意し、火災の発生を防ぎ、尊い命、財産を守りましょう。



▲住宅火災
いのちを守る
10のポイント

「住宅用火災警報器を 設置しましょう」

全国の火災統計では、住宅火災の件数が減少傾向でしたが、令和3年から件数、死者数ともに増加傾向が続いています。住宅火災で亡くなられたかたの半数が逃げ遅れによるものです。火災の早期発見に効果的な住宅用火災警報器を設置しましょう。

消防車・救急車の要請は、迷わず



局番なしの119番通報をしてください！

診察可能な病院を知りたいときは…

0791-76-7160 (休日・夜間病院案内) ※自動音声

上記の場合、または救急車が必要なのか判断に迷ったときは…

#7119 (救急安心センターひょうご)

災害の情報を知りたいときは…

0791-76-7150 (災害情報案内) ※自動音声

当組合の
ホームページ・SNSはこちら▼



ホームページ



Facebook



Instagram